

名二環下部工の岡工生（2年）現場見学日より

朝日工業(株) 深谷壽久 土木41卒



去る平成27年10月27日（火）に母校土木2年生が現場見学にきました。そのときの状況について報告します。



現在我が社は、岡崎天白町にあり約60名の職員が公共工事を主体に土木関係の仕事を行っています。そのうち岡崎工業高校卒は取締役・部長から担当者までの15名が活躍しています。

今回の工事現場は、国土交通省中部地方整備局愛知国道事務所発注の「名二環新正成1高架橋南下部工事」（飛島村）受注額約3億円で橋脚2基の施工中でした。母校からは伴野先生と鈴木先生の引率で土木科2年生40名が現場見学に訪れました。

現場見学の内容は、名二環道路概要と下部工事概要を行った後、工事現場足場の地盤強度を測定するポータブルコーン貫入試験の自習を行いました。その後足場を利用して橋脚を間近で見学しました。

参加者からは、社会に出てからは資格試験（一級土木施工管理士等）取得の大切さについてアドバイスいただき参考になったとの言葉をいただきました。

